

2018年度（平成30年度）

研究部門名 数学・情報数理学研究部門

講座名 応用解析講座

教員名 渚 勝

電子メール nagisa 理 math.s.chiba-u.ac.jp

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	渚 勝	作用素ノルム不等式について	京都大学数理解析研究所講究録		8ページ	印刷中	

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0名
- ・大学院修士 1名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

なし

(4) 国際会議出席と招待リスト

なし

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

なし

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

なし

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

なし

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

日本数学会函数解析学分科会委員

作用素論・作用素環論研究集会の開催 (静岡大学)

千葉県立船橋高校 SSH 運営指導協議会委員

国際数理学協会論文編集委員会理事

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)

なし

(10) その他

なし